

関中学校だより



関中学校HPにアクセス

※ 第7号 ※

令和7年6月10日発行

亀山市立関中学校

文責：堀内

たいいくさい さいこう なかま さいこう しゅんかん 体育祭 「最高の仲間と最高の瞬間をつくりあげろ!!」



ねんせいがくねんしゅもく つなひき
1年生学年種目 (綱引き)



ねんせいがくねんしゅもく
2年生学年種目 (バランスリレー)



ねんせいがくねんしゅもく たわらひき
3年生学年種目 (俵引き)

がつ にち もく せいてん なか たいいくさい
6月5日(木)、晴天の中、体育祭
が開催されました。今年の体育祭の
かさい ことし たいいくさい
テーマは、「最高の仲間と最高の瞬間
さいこう なかま さいこう しゅんかん
をつくりあげろ!!」です。生徒会本部
せいとかいほんぶ
役員や各学年の学年評議会の皆さんが、
やくいん かくがくねん がくねんひょうぎかい みな
すこ たの しゅもく
少しでも楽しめるように種目の
ないよう かんが せいとかい いいんかい じゅんび
内容を考え、生徒会や委員会などで準備をしてくれました。



せいと みな ぜんりょく ちから あ きょうぎ
生徒の皆さんは、全力でバトンをつなげ、力を合わせて競技
いっしょうけんめい すがた み きょうぎまえ きあい はい
する一生懸命な姿を見せてくれました。競技前の気合の入っ
えんじん ぜんりょく かし なかま せいえん つな ひ か ごえ
た円陣、全力で走っている仲間への声援、綱を引く掛け声、
さいご おおなわと すがたどう ほんどう かんどう
最後まであきらめずに大縄跳びをする姿等、本当に感動しま
おおなわと ねん ぐみ ふんかん かい
した。大縄跳びでは、3年A組が、なんと!!5分間で616回とい
きょういてき きろく ゆうしやう れんしゅう せい か
う驚異的な記録で優勝しました。どのクラスも練習の成果を
じゅうぶん だ たいいくさい とお
十分にだせていました。この体育祭を通して、「がんばれ!」
い だいじょうぶ あきら げきれい ことば
「まだ行ける!」「大丈夫!」「諦めないよ!」などの激励の言葉
ひび わた ぜんりょく わたし たいいくさい せきちゆうがっこう なかま
が響き渡っていました。私は、この体育祭で関中学校の仲間
さいこう しゅんかん つく あ おも たいいくさい
が、最高の瞬間を作り上げてくれたと思っています。体育祭の
あと たんにん せんせい どうあ きねんさつえい
後は、担任の先生の胸上げをしたり、記念撮影をしたり、それ
じかん す
ぞれのクラスで時間を過ごしました。

かたがた しゅもく さんか
うれしいものです。また、たくさんの方々に PTA種目に参加していただきありがとうございました。
おとな いっしょうけんめいきょうぎ すがた せいと よ しげき おとな こ だの さいこう
大人が一生懸命競技する姿は生徒たちにも良い刺激となりました。大人も子どもも楽しめた最高
たいいくさい こんご ほんこう りかい しえん ねが
の体育祭になりました。今後とも、本校へのご理解、ご支援をよろしく願います。



せいとかいしゅもく おおなわと
生徒会種目 (大縄跳び)



えんじん く ねんせい
円陣を組む3年生



たいいくまいご きねんまつえい (ねんせい)
体育祭後の記念撮影 (3年生)

やくぶつらんようぼううしきょうしつ 薬物乱用防止教室

がつ か すい ねんせい たいしゅう かめやまけいさつ せいかつあんぜんか
6月4日(水)、2年生を対象にして、亀山警察の生活安全課の
かた らいこう やくぶつらんようぼううしきょうしつ おこな
方に来校していただき、薬物乱用防止教室を行っていただきまし
たいま やくぶつ しはんやく ふくよう
た。大麻のような薬物だけでなく、市販薬をたくさん服用するオー
きけんせい げんじょう おし ただ
バードーズの危険性や現状についても教えていただきました。正し
くすり しょう じぶん からだ けんこう まも
く薬を使用することにより、自分たちの体、健康を守ることにつな
やくぶつ らんよう とお じょうほう
がること、薬物を乱用するきっかけは、98%が SNS を通して情報
え べんきょう しゅうちゅう
を得ていることなどが分かりました。「簡単にダイエットできるよ」「勉強に集中できるよ」というの
やくぶつ ゆうわく き もんく ひと すず
が薬物への誘惑の決まり文句であるようです。人に勧められても、きっぱりと断る勇気が大切です。
ことわ とき けいさつ ことば だ こうかてき
また、断る時に「警察」という言葉を出すのが効果的だそうです。

けいさつ かねが ことば たい
警察の方からの「ぜったいに薬物に手を出さないでください。お願いします」という言葉に対して、
せいと おお こえ へんじ ようす み せきちゅうがっこう せいと だいじょうぶ おも
生徒たちは「はい」と大きな声で返事をする様子を見て、関中学校の生徒は大丈夫だと思いました。



たけ せいさく 竹あかり製作をしました

がつ にち きん ねんせい たいしゅう たけ さっか
6月6日(金)、2年生を対象に竹あかり作家の
かわぶちこうへい たけ せいさくしどう
川渕皓平さんから竹あかりの製作指導をしてもらい
また、かわぶちさんの ようしょうき さい とき
ました。また、川渕さんの幼少期のことや20歳の時
ちきゅういっしゅう けいけん なた かた
に地球一周をした経験についても語っていただき
けいけん なか て あ ひと じんせい か
ました。その経験の中で「出会う人によって人生は変
ちゅうがくせい かのうせい
わること」、「中学生は可能性がいっぱいあること」、

じぶん きょうみ も きがる せいと
「自分の興味を持ったことに気軽にチャレンジしてほしいこと」など、生徒たちがこれか
らの人生を歩んでいくための「生き方」のヒントを伝えてくれました。

せいさく せいと でんどう じょうず つか せいとしん たけ
製作では、生徒たちは電動ドリルを上手に使いこなし、生徒自身がデザインした竹あか
り作品を仕上げました。生徒が製作した竹あかりは、8月11日(月)の亀山市納涼大会
さくひん しあ せいと せいさく たけ がつ にち げつ かめやましのうりょうたいかい
で展示されます。ぜひ、生徒たちの作った作品を見に行ってください。

